

平成
26

年度入学者選抜から

主体的な進路選択と
充実した高校生活の実現を目指して

京都市・乙訓地域

公立高校の教育制度が新しくなります

ポイント 1

普通科の類・類型制度を
廃止し、「普通科」に
一本化します

ポイント 2

南北2通学圏を
1つに統合します

4つの ポイント

ポイント 3

複数の受検機会を
確保します

ポイント 4

総合選抜制度を廃止し、
単独選抜制度を
導入します

平成25年2月

京 都 府 教 育 委 員 会
京 都 市 教 育 委 員 会

京都市・乙訓地域公立高校の新しい教育制度

類・類型制度を廃止

第Ⅰ類・第Ⅱ類を廃止し、新たに普通科の中に各高校がコースを設置 ※合格後に、希望等に応じてコースを選択

第Ⅲ類は、普通科の中に専門的なコースとして別に設置

通学圏を統合

京都市北通学圏・南通学圏を1通学圏に統合

普通科は21校から選択・志願が可能

京都市・乙訓地域公立高校の新しい入学者選抜制度

前期選抜

2月上旬
出 願

2月中旬
学力検査等

2月下旬
合格発表

従来の推薦入学、特色選抜、適性検査を廃止して、前期選抜に一本化します。
1つの高校の1つの学科を選んで志願します。

募集人数

普通科(専門的なコースを除く) 募集定員の 30%

普通科(専門的なコース) 募集定員の100%

職業に関する専門学科 募集定員の 70%
(農業・工業・商業・情報に関する学科)

その他の専門学科 募集定員の100%

※上記の募集人数は、京都市・乙訓地域の公立高校の場合です。

選抜方法

● A、B、Cの3つの方式の中から、各高校が方式及び検査項目を定めて実施します。

A方式

- 共通学力検査(国語・数学・英語)または高校が独自に作成する学力検査の中から合わせて5教科以内
- 面接、作文(小論文)のいずれか1項目または両方
- 報告書
- 活動実績報告書(学校が選択する項目)

B方式

- 面接
- 作文(小論文)
- 報告書
- 活動実績報告書

C方式

- 共通学力検査(国語・数学・英語)または高校が独自に作成する学力検査の中から合わせて5教科以内
- 面接、作文(小論文)のいずれか1項目または両方
- 報告書
- 実技検査
- 活動実績報告書(学校が選択する項目)

- 選抜方法は、各高校(学科ごと)が、1つまたは2つの方式を選択します。
- 各高校の検査内容や検査項目の配点比率等の詳細は4月中に公表予定です。
- 特別入学者選抜(長期欠席者、海外勤務者帰国子女、中国帰国孤児子女、成人)に相当する枠組は、これまでと同様、別に志願資格や募集人数等を定めます。

中期選抜

2月下旬
出 願

3月上旬
学力検査等

3月中旬
合格発表

募集人数

普通科

(専門的なコースを除く)

募集定員の
70%

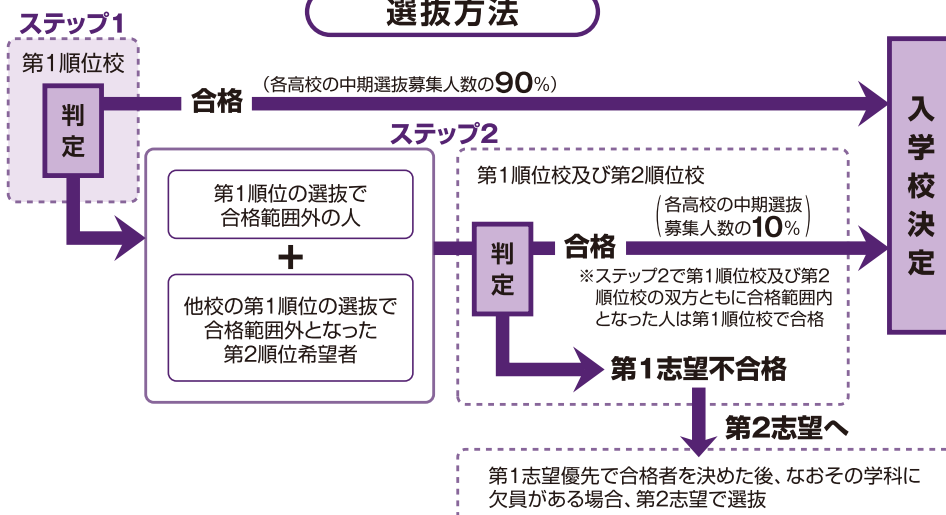
職業に関する 専門学科

募集定員の
30%

※募集定員から前期選抜の
募集人数を除いた人数

- 学科によらず共通の方式で実施します。
- 第1志望内で順位をつけて2校まで志願できます。
- 第2志望も記入することができます。第2志望が活かされるのは、第1志望優先で合格者を決めた後、なおその学科に欠員がある場合です。

選抜方法



- 共通学力検査(国語・社会・数学・理科・英語)を実施します。
- 報告書及び学力検査の成績を総合的に判断し、合格者を決定します。
- 報告書の評定と学力検査の取扱いは次のとおりです。

報告書

9教科 全学年の評定 195点(①+②)

- 5教科 (国語、社会、数学、理科、英語)
(各教科5点)×(5教科)×(3学年分) = 75点(①)
- 4教科 (音楽、美術、保健体育、技術・家庭)
(各教科5点)×(評定を2倍)×(4教科)×(3学年分) = 120点(②)

※報告書の評定は、「目標に準拠した評価(いわゆる絶対評価)」によるものとします。

学力検査

5教科 200点

- 実施5教科 (国語、社会、数学、理科、英語)
(各教科40点)×(5教科) = 200点

後期選抜

3月中旬
出 願

3月下旬
学力検査等

3月下旬
合格発表

前期選抜及び中期選抜を実施した後、なお相当の欠員が生じた高校(学科)において実施することがあります。

- 後期選抜実施校は、中期選抜の合格者の発表と同時に発表します。

選抜方法

- 報告書、共通学力検査(国語・数学・英語)の成績及び面接の結果を総合的に判断し、合格者を決定します。

※各選抜の名称は仮称です。「平成26年度京都府公立高等学校入学者選抜要項」で定めます。

お知らせ

このリーフレットとは別に2月中旬に発行する『平成26年度京都市・乙訓地域公立高校の新しい教育制度と各高校の特色』では、各高校の特色等について紹介しています。あわせてご覧ください。(配付対象：中学2年生)

新しい入学者選抜制度に関するQ&A

Q1

新しい教育制度や入学者選抜制度を導入するのはなぜですか？

A1

中学生が自らのキャリア形成に向けて、目的意識を持って、これまで以上に主体的に高校を選択できるようにするとともに、公立高校の特色ある学校づくりをさらに推進し、生徒一人一人の進路希望や学習ニーズにより柔軟に応えられるようにするためです。

Q2

前期選抜で志願した高校に不合格だった場合、再度、同じ高校を中期選抜で志願できますか？

A2

できます。ただし、前期選抜で定員の100%を募集する専門学科等は、中期選抜での募集はありません。

Q3

入学者選抜の日程はこれまでと変わるのですか？

A3

おおそ前期選抜が2月中旬、中期選抜が3月上旬、後期選抜は3月下旬で、願書受付期間や検査等実施日、合格発表日はこれまでとほぼ同じです。

Q4

中期選抜で1校のみまたは2校のみの志願もできますか？

A4

できます。第1志望第1順位のみ、または第2順位までを記入して、第2志望を書かないことも可能です。

Q5

中期選抜のステップ2で第1順位校と第2順位校の両校の合格範囲となった場合は、どちらの高校に合格になるのですか？

A5

第1順位としている高校に合格となります。

京都市・乙訓地域の公立高校(全日制)

※ 普は普通科、専は専門学科の設置状況です。(平成24年度現在)
今後、変更がある場合は改めて公表します。

1	山城高校	普 専	京都市北区大將軍坂田町29	075-463-8261
2	鴨沂高校	普	京都市上京区寺町通荒神口下ル松蔭町131	075-231-1512
3	洛北高校	普	京都市左京区下鴨梅ノ木町59	075-781-0020
4	北稜高校	普	京都市左京区岩倉幡枝町154	075-701-2900
5	朱雀高校	普	京都市中京区西ノ京式部町1	075-841-0127
6	洛東高校	普	京都市山科区安朱川向町10	075-581-1124
7	鳥羽高校	普	京都市南区西九条大国町1	075-672-6788
8	嵯峨野高校	普 専	京都市右京区常盤段ノ上町15	075-871-0723
9	北嵯峨高校	普	京都市右京区嵯峨大沢柳井手町	075-872-1700
10	桂高校	普 専	京都市西京区川島松ノ木本町27	075-391-2151
11	洛西高校	普	京都市西京区大原野西境谷町一丁目12・1・2	075-332-0555
12	桃山高校	普 専	京都市伏見区桃山毛利長門東町8	075-601-8387
13	東稜高校	普	京都市伏見区醍醐新町裏町25-1	075-572-2323
14	洛水高校	普	京都市伏見区横大路向ヒ18	075-621-6330
15	京都すばる高校	専	京都市伏見区向島西定請120	075-621-4788
16	向陽高校	普	向日市上植野町西大田	075-922-4500
17	乙訓高校	普 専	長岡京市友岡1丁目1-1	075-951-1008
18	西乙訓高校	普	長岡京市下海印寺西明寺41	075-955-2210
19	紫野高校	普	京都市北区紫野大徳寺町22	075-491-0221
20	堀川高校	普 専	京都市中京区東堀川通錦小路上る四坊堀川町622-2	075-211-5351
21	西京高校	専	京都市中京区西ノ京東中合町1	075-841-0010
22	銅駝美術工芸高校	専	京都市中京区土手町通竹屋町下る鉾田町542	075-211-4984
23	京都堀川音楽高校	専	京都市中京区油小路通御池押油小路町238-1	075-253-1581
24	日吉ヶ丘高校	普 専	京都市東山区今熊野悲田院山町5-22	075-561-4142
25	塔南高校	普 専	京都市南区吉祥院観音堂町41	075-681-0701
26	洛陽工業高校	専	京都市南区唐橋大宮尻町22	075-691-3161
27	伏見工業高校	専	京都市伏見区深草鈴塚町13	075-641-5121

平成26年度選抜の詳細については、「平成26年度京都府公立高等学校入学者選抜要項」で9月上旬に公表する予定です。

お問い合わせ先

京都府教育庁指導部高校教育課

☎(075) 414-5848 URL <http://www.kyoto-be.ne.jp/>

京都市教育委員会事務局指導部学校指導課

☎(075) 222-3811 URL <http://www.city.kyoto.lg.jp/kyoiku/>